

資料4

小児科遠隔医療相談

「すぐに病院へ行くよう勧めた」割合	
小児科オンライン	#8000
0.7%	19.9%

2018/11/10 第22回日本遠隔医療学会学術大会
橋本 直也
株式会社Kids Public 代表取締役, 小児科専門医

高齢者遠隔医療相談

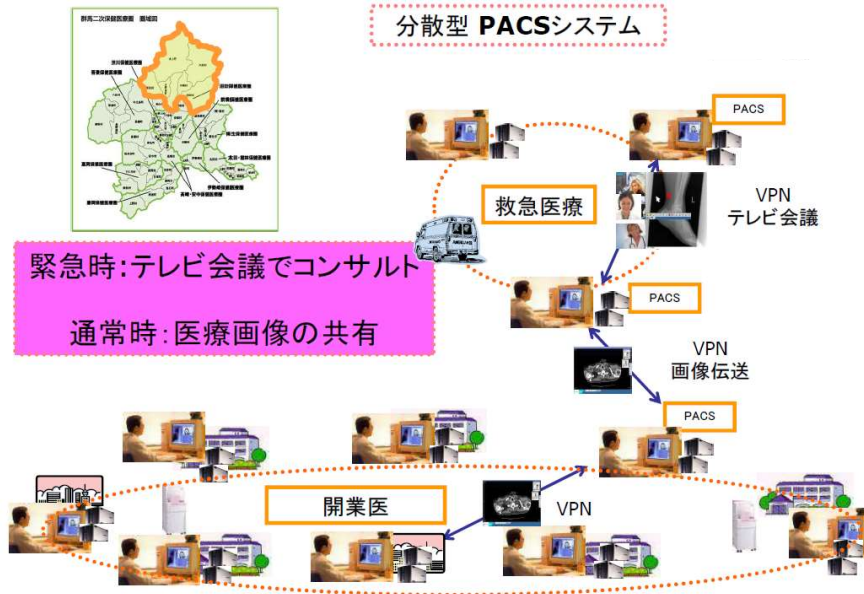
「救急受診を勧めた」割合	
高齢者への健康支援 オンラインデバイス	#7119
0.3%	13.2%

2019/2/2 JTTA Spring Conference 2019
木村真一
医療法人ユリス会きむら訪問クリニック

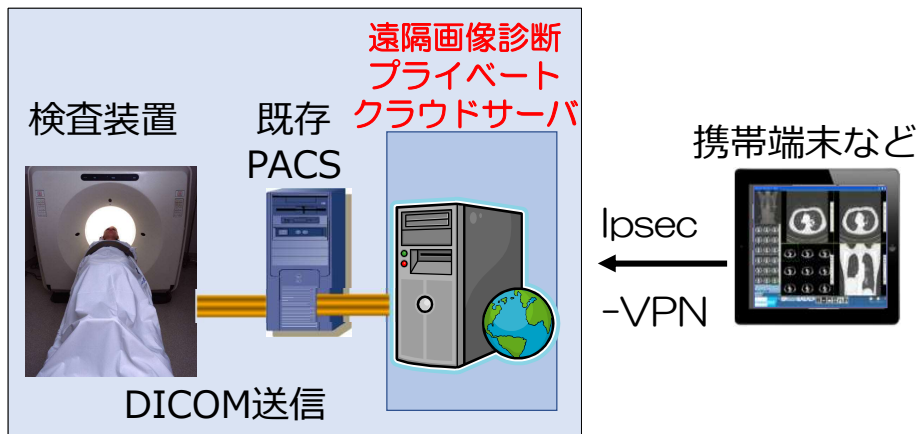
消防庁救急企画室調べ
横浜市救急相談センター
H28.1.15~H29.1.14救急相談データ

資料5

Tone-Numata telemedicine network(TN2)



自宅・外出先からの施設内画像の閲覧



厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」要求に対応

提供：郡 隆之先生 利根中央病院

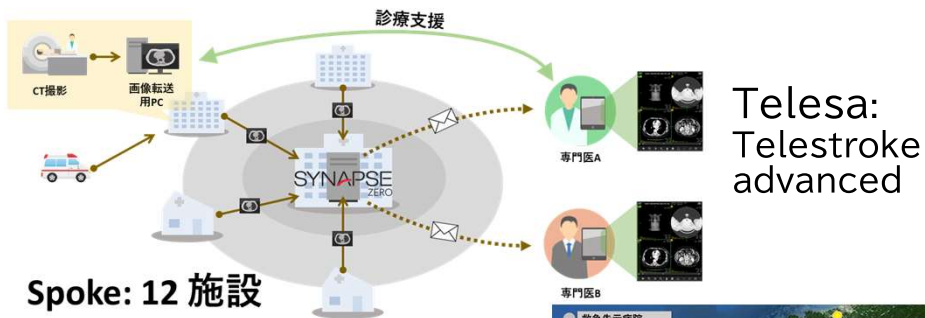
徳島県立海部病院遠隔診療支援システム "k-support"

医師負担軽減と医療格差是正のため2013年2月に海部病院に導入



提供：影治 照喜先生 徳島県立海部病院

山口大学脳神経外科遠隔診療支援システム



Spoke: 12 施設

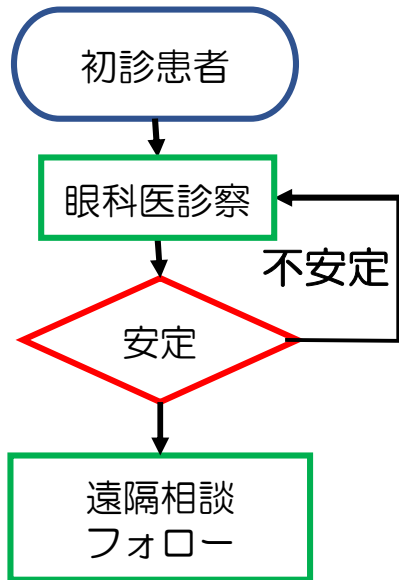
Hub and spokeモデル

- 連携施設で撮影した画像を中核病院に転送、中核病院の専門医がスマートデバイス等で画像を閲覧しながら診療支援を実施。
- 専門医がない小病院やクリニック先でも、迅速な診療や治療を行うことが可能に。



80 提供：鈴木 倫保先生 山口大学脳神経外科

遠隔眼科相談によるフォロー

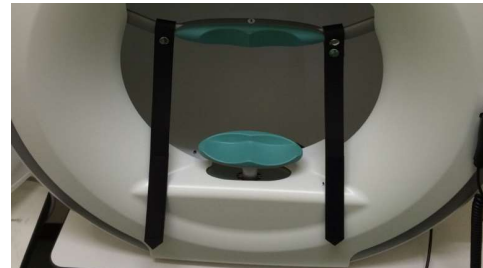


- ①内科診察時に来院
- ②内科医による問診・検査
- ③検査画像を眼科専門医へクラウド型カルテで共有
- ④眼科専門医による返信
- ⑤次回眼科医診察、遠隔継続、早めの受診、他院紹介などの指示

眼科不在地区の内科診療所の装置



スリットランプ、
眼底カメラ、
レフケラトノメーター、
光断層画像測定システム
(OCT)、
ハンフリー視野計



提供：池ノ谷 紘平先生 どこでもクリニック益子

T-ICU:遠隔ICU支援システム



治療方針の
迷い

まれな症例

医療的な
些細な疑問



看護ケア
への疑問

治療方針の
医師への質問

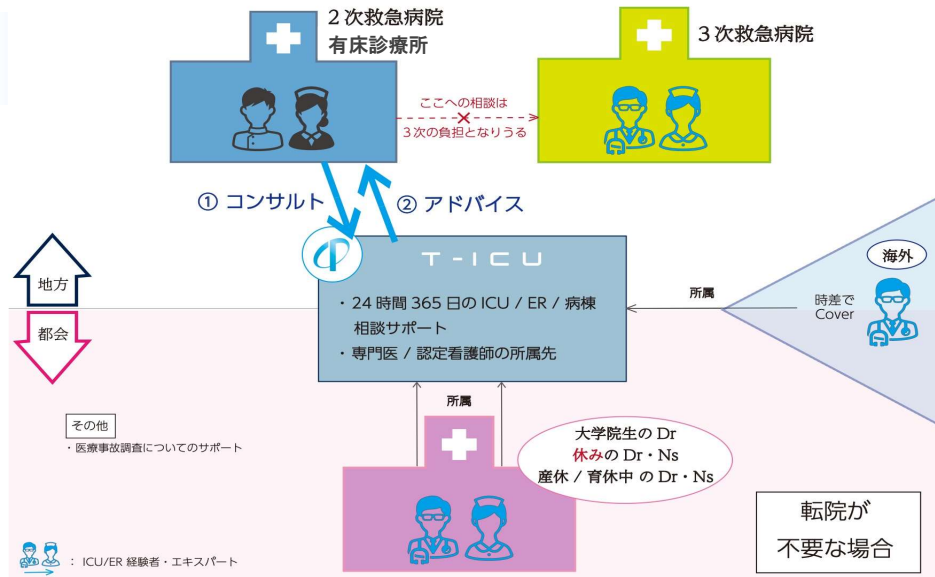
家族との
関わり

重症患者の治療で、
知り合いの先生に相談したいけど…
夜間や休日まで連絡してもいいかな？
負担がかかってないかな？



継続的な医師確保には
『医師の働き方改革』が必須

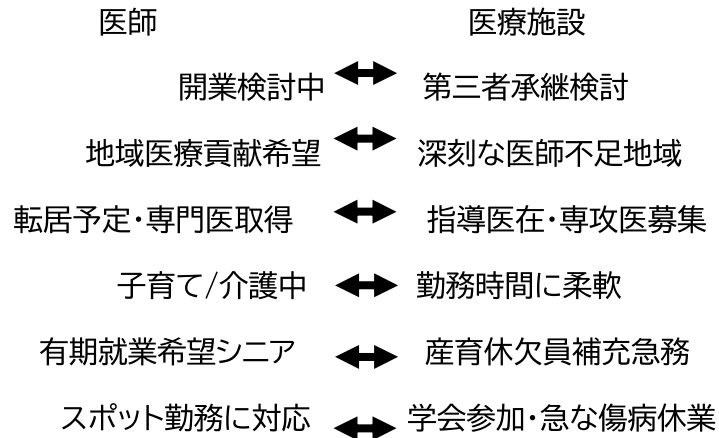
T-ICU, LTD.



提供：中西 智之先生 株式会社T-ICU

資料6

医師人材マッチングシナリオ



医師マッチング・シナリオ・カテゴリ

カテゴリ	分類	考慮事項
キャリア支援	要	専門医取得、復職・転科支援
	不要	社会的需要に配慮
勤務先	勤務医	病院、クリニック勤務
	開業医	医業承継
	社会医学	行政、産業医、福祉施設勤務
雇用形態	無期/定期	通常雇用(当直・オンコール有無)
	有期	産休・育休の一時的な代替雇用
	スポット	迅速なマッチング
緊急度	即時	急な傷病休、産育休・介護休
	常時	通常の求人

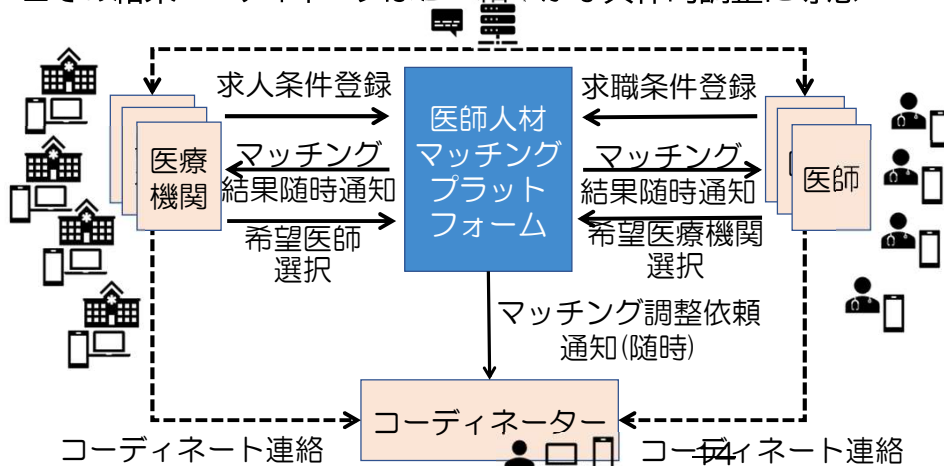
既存マッチングアルゴリズム

- 既存マッチングアルゴリズム改善により合理的効率的に機能
- 即時対応を要す有期代替医師確保には新しいシステムが必要

シナリオ	キャリア,勤務先など条件に関するマッチング	有期性、緊急性を持つ雇用に対応するマッチング
方針	マッチングの質の向上と範囲拡大 (データ, AIの活用)	マッチング・プラットフォームの構築によるコミュニケーション活性化
具体策	<ul style="list-style-type: none"> ・アルゴリズムの洗練 ・データの構造化・電子化 ・データマイニング ・シニア人材対応 ・医業承継への応用 	<ul style="list-style-type: none"> ・チャット・通知などリアルタイム・コミュニケーション ・医師コミュニティの形成を公的に支援

プラットフォームの概要

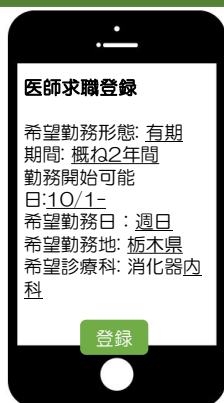
- リアルタイムのマッチングとメッセージング機能を備えたマッチングプラットフォームが、医師、医療機関の情報共有を促進
- その結果コーディネータはきめ細やかな具体的調整に専念



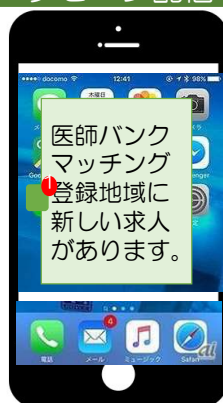
求職側利用イメージ

簡単な登録で情報がリアルタイムに連携され、
情報にすぐにアクセス、すぐにコーディネート依頼

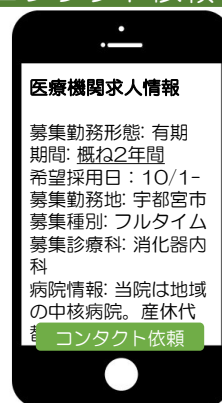
1. 医師登録



2. マッチング/ メッセージ配信



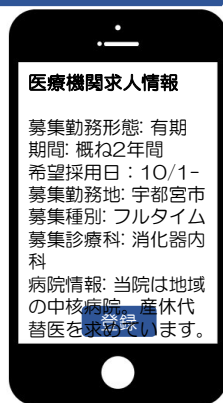
3. 情報閲覧/ コンタクト依頼



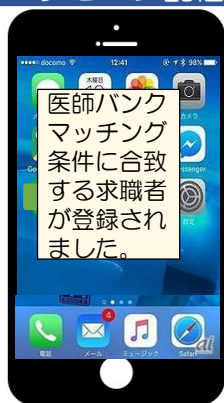
求人側利用イメージ

簡単な登録で情報がリアルタイムに連携され、
情報にすぐにアクセス、すぐにコーディネート依頼

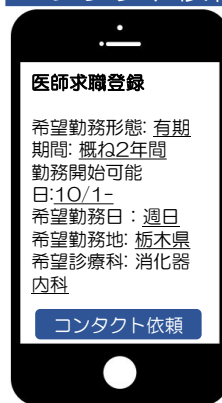
1. 医療機関登録



2. マッチング/ メッセージ配信



3. 情報閲覧/ コンタクト依頼



プラットフォーム利用イメージ

クローズドの自動応答チャットを介した会話により、求職者の希望情報を収集し、働き方を提案し、希望があれば資格取得の紹介も行う。



産休等で来月から3ヶ月間休職医師発生というような場合、すぐ勤務開始可能かつ条件に合致する求職者とマッチングし、採用することが可能になる。



コーディネーターとシステムの役割分担

人手のかかっていた情報収集からマッチング候補特定までをシステム化し、コーディネーターは、個別調整とアフターフォローに注力

業務	作業内容	現状	今後
求人情報収集	医療機関情報更新	コーディネーターが手作業でフォロー	システムで完結
求職情報収集	履歴,希望等の詳細把握	コーディネーターが個別に架電ヒアリング	システムで完結
条件合致通知	条件合致した情報を匿名化して医療機関、医師に迅速に通知	未実施	システムで自動通知
登録関連質問対応	基本的な条件や質問への対応	コーディネーターが基本的質問にも個別対応	自動チャットで提供
候補特定	条件の合致する候補者選定	コーディネーターが手作業で収集	システムが候補を自動特定
個別調整	医療機関,医師双方のニーズを深く理解した上で、双方へ連絡	コーディネーター	コーディネーターが注力
フォローアップ	医療機関、医師双方にフォローアップとフィードバックを実施。	コーディネーター	コーディネーターが注力

個人情報

医療情報は扱わない。

医師、医療機関の情報は、閲覧用としては匿名化して表示する。

保管情報	詳細	保管/利用方法
求人情報	求人条件の詳細情報は機密性あり	求職者が閲覧する情報では医療機関名は匿名化。マッチング成立時に初めて、医師に開示
求職情報	医師の氏名、医籍番号、職歴、希望診療科等、医師の個人情報。	コーディネーターが調整後、マッチング成立時に初めて医療機関に開示
自動マッチング履歴	システムが自動的に求人・求職条件に合致した場合に通知する、	匿名化して通知
コーディネーター履歴	コーディネーターが実際に斡旋した情報。医師の個人情報。	コーディネーターのみ閲覧可能